

語学派遣研修

一般財団法人自治体国際化協会（クレア） 能村 貴満

所 属

総務部総務課東京事務所

派 遣 期 間

平成28年4月～平成31年3月
東京本部 平成28年4月～平成29年3月（1年間）
シンガポール事務所 平成29年4月～31年3月（2年間）

派遣レポート

平成28年4月から、一般財団法人自治体国際化協会（CLAIR: Council of Local Authorities for International Relations）に3年間の派遣研修生として勤務しています。

クレアでは、JETプログラム事業部に所属しています。JETプログラムとは「語学指導等を行う外国青年招致事業（The Japan Exchange and Teaching Programme）」の略称で、総務省、外務省、文部科学省及びクレアの協力のもと、地方自治体が主体となって実施している世界最大級の人的交流事業です。

JETプログラム事業部では、外国語指導助手（ALT）や国際交流員（CIR）、スポーツ国際交流員（SEA）のあっせん・配置、参加者のための各種オリエンテーションや研修の開催などを主な業務としています。ちなみに、大分市でも現在16名のALTのみなさんが活躍されています。昭和62年度にスタートしたこのJETプログラムは、昨年30周年を迎え、私は記念事業の担当の1人として、プレ事業として実施した動画コンテスト、そして記念式典・レセプションの企画・運営に携わりました。11月7日には、皇太子同妃両殿下のご臨席を賜り、「JETプログラム30周年記念式典・レセプション」を開催したところです。

クレアへの派遣は、もちろん「研修」ですので、仕事の合間に英語プレゼンテーション研修や国際プロトコール（儀礼）研修、歌舞伎鑑賞や華道体験といった日本文化体験研修などが行われました。このほか、年3回のTOEIC受験、勤務時間外には英会話のレッスン受講、就労ビザ取得の書類作成などの渡航準備と大変中身の濃い派遣研修となっています。

この派遣研修は、シンガポールに舞台を移してあと2年続きます。シンガポール事務所は、ASEAN10か国とインドを所管国としており、日本の自治体の海外における活動支援や日本と所管国との自治体レベルでの交流促進などを行っています。

シンガポールは、学生時代に初めての個人旅行で訪れた国ですが、街なかには、多種多様な民族衣装を身にまとった人々が行き交い、各国の言語が響き渡る、多民族国家の姿がとても印象的なところです。訪れてから10年以上経つので街並みも大きく変貌を遂げていることでしょう。今からとても楽しみです。

最後に、クレアには全国各地の自治体から職員が派遣され、国の省庁や民間企業の方とも接する機会も多く、このような貴重な機会をいただいた大分市に少しでも恩返しができるよう、いろいろなことを学びつつ全力で楽しんできたいと思います。



JETプログラム30周年記念式典・レセプションにて（写真前列の左から5人目が私です）